

# 9 月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成26年9月30日（火） 15：00～17：50

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 小坂支部長

常 議 員 上 田、北 村、徳 岡、北 後、渡 辺

大 淵、角 田、小 林、塚 越、梶 井

支部監事 服 部

事 務 局 児 玉

（審議(11)に関する出席者：笠原一人主査(当支部近代建築部会)）

## 【審議事項】

(1) 梶井健常議員の新任役員就任に伴う紹介

- 平成26年8月1日付けで就任したことに伴い、最初の役員会出席であり自己紹介が述べられた。
- 支部長より、梶井常議員の役員担当業務について説明があった。

(2) 前回議事録（案）確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

(3) 9月度理事会報告の件

- 支部長より、9月3日(水)に開催された理事会の報告が行われた。  
理事会の主な報告としては、「東日本大震災合同調査報告進捗状況報告について」、「事務局職員の採用について」、「受託研究報告：固定資産評価基準における再建築評価基準表の評点項目等の見直しに関する調査研究」、「本会に対する損害賠償請求訴訟の訴訟代理人の委任について」などであった。
- 支部長から質問のあった、役員会出席に伴う移動時の保険対応については、事務局より現時点では本部と同じく保険加入はされていないとの回答であった。

(4) 支部報告 1. 事業報告

2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

(5) 平成26年度選挙管理委員選任の件

- 昨年度からの留任委員である、北村潤常議員、岩前篤君(近畿大学)の2名に加え、新任委員として梶井健常議員、塚越治夫常議員、畑中哲夫君(竹中工務店)の3名を加えることとした。

(6) 2015年日本建築学会教育賞(教育業績)推薦依頼の件

- 席上にて複数名の候補者が挙げられた。
- 慎重に審議された結果、山田稔君(神戸大学名誉教授)を支部からの候補者とする方向で纏まった。
- 山田氏に対する推薦内諾の打診については、支部長が対応することとした。

(7) 2015年日本建築学会大賞業績候補推薦の件

- 前回に引き続き、鈴木計夫君(大阪大学名誉教授)を支部から候補者として推薦することが認められた。

(8) 2015年日本建築学会文化賞候補業績推薦の件

- 支部長から昨年までの経緯等について報告を受けた後に、候補者を検討するよう役員に対し指示があった。遅くとも11月度支部役員会までには候補者を決定することとして、次回常議員会以降の継続審議とした。

(本部への推薦締切日:2013年12月12日(金))

(9) 委託調査の件

○「渡り廊下の防風スクリーン対策効果と設計用風荷重に関する研究」

- 委託者 (株)長谷工コーポレーション 技術研究所
- 担当者 谷池 義人 君 (大阪市立大学教授)、当支部役員
- 期間 契約締結日 ~ 平成27年 9月30日
- 研究費 ¥2,300,000円(消費税込み)
- 今回の委託調査研究は企業からの委託であるため、主担当研究者の谷池教授の他に当支部役員から上田常議員と榊井常議員による担当委員会を設けることとした。委員会では、研究(実験)の行われ方と報告書内容と予算の執行状況をチェックする。特に、報告書の考察などについて、公平な立場で書いてあることを確認する。

(10) 保存要望書提出の件

①日本真珠会館 神戸市長宛 保存要望書

②塩野義製薬中央研究所 保存要望書

- 当支部近代建築部会の笠原一人主査より要望書および見解文、建物の写真について説明があった。
- 出席役員からは、当該建物と類似する解体の危機にあった建物がうまく転用・改修され、保存に成功した東京の目黒区総合庁舎を事例として見解文に追記してはとの意見があり、追記することが認められた。なお、追記内容に関しては、近代建築部会に一任することとした。

(11) 2014年度大会(近畿)終了に伴う報告と今後の対応について

①概要報告書類の確認

②実行委員慰労会開催について 10月16日(木) 18時30分から 酒心館ホール

- 大会実行委員会広報部会より提出された概要報告書類を用いて事務局より説明があった。
- 大会実行委員慰労会の開催については承認された。なお、会場までの交通費は自己負担とすることが合わせて認められた。

(12) 協賛依頼の件

- 次の協賛名義借用事業については承認することとした。
- 若手シンポジウム 若手による材料研究の開拓・継承・融合
  - 期 日 12月 5日、6日
  - 会 場 滋賀県青年会館 アーブしが
  - 主 催 (公社)日本材料学会関西支部

(13) 後援依頼の件

- 次の後援名義借用事業の3件については承認することとした。
- ①平成26年度 建築技術講習会(計5回)、大阪府知事指定講習会(計2回)
  - 期 日 9/19、25、30月 10/2、23、29 11/18
  - 会 場 大阪府建築健保会館6階、あべのハルカス25階会議室
  - 主 催 大阪府建築士会、大阪府建築士事務所協会(9/30、10/29のみ)
- ②景観・まちづくりシンポジウム「地域をひらく：新しい人を受け入れる形」
  - 期 日 12月 7日
  - 会 場 まち・ひと交流館京都
  - 主 催 (公財)京都市景観・まちづくりセンター
- ③街の色研究会・京都シンポジウム2014「京都の街なみ景観を考える」ー協力依頼
  - 期 日 11月15日
  - 会 場 京都市勧業館 みやこめっせ
  - 主 催 街の色研究会・京都

【報告事項】

(1) 親と子の都市と建築教室終了報告の件

- 8月2日(土)、3日(日)に開催された「まちをつくろう 住まいと暮らしのワークショップ2014」の終了に伴い、徳岡常議員より活動レポートを用いて報告された。

(2) 「作品選集2015」本部委員会選考結果の報告

- 事務局より、9月24日(水)に開催された第2回本部作品選集委員会において決定した、「作品選集2015」の掲載作品(100作品)に関する報告があった。
- 当支部選考部会から本部選考委員会へ推薦した24作品のうち18作品が掲載となったことが報告された。

(3) 9月26日の事業幹事会報告

- 北村常務事業幹事より幹事会にて打ち合わされた今年度の当支部主催行事は、環境系の常置研究部会にて対応していただくよう小椋常議員と調整していることが報告された。

以上